



震災支援へ感謝の気持ち

500人のメリーな笑顔で

中央区で写真展

阪神大震災で寄せられた支援に感謝の気持ちを伝えようと、神戸の約500人の笑顔を1人ずつ、B1サイズ(縦103センチ、横73センチ)のポスターにした写真展「Mer

ry in KOBE 2001」が、神戸市中央区・ハーバーランドのオーガスタプラザで開かれている。写真。メリー(幸せ)な笑顔が吹き抜けていっばいに飾られ、それぞれに手書きのメッセージが添えられている。25日まで。

神戸21世紀・復興記念事業の一環。グラフィックデザイナーの水谷孝次さんが、真夏のひまわり畑をバックに、公募で選ばれた神戸の女性らの「メリーな笑顔」を撮影。

モデルはポスター下部に「みんなにいっばいS M I L E あげたい」「オシヤレ大好き」「パパだいたいすき」などと自筆でコメント。「200歳まで生きる!」としたおばあさんも。

ポスターは地下1階から地上5階まで全館で展示。週末は水谷さんがオーガスタプラザで公募モデルを撮影、大型プリンターを使ってポスターを作るパフォーマンスもある。 【辻加奈子】